



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2024~2025年度 RI会長 ステファニーA.アーチック
RIテーマ ロータリーのマジック

クラブテーマ「ロータリーの理解を深め、地域社会にロータリーのマジックを広めよう」

会長 仲原実圭 幹事 原 兄多

第1606回例会
2025.5.30(金) 曇

司会: 高村勝則君

ロータリーソング「4つのテスト」 指揮: 杉山寿美子君

事務所 三島市泉町9-8 1F南

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 仲原実圭君

先週の18日の日曜日に2620地区の奉仕活動セミナーがありました。本年度の第1グループの合同奉仕事業は、昨年と同じく「子ども食堂へのお米支援」でしたが、他のグループの合同奉仕作業でも食糧支援に取り組むグループが増えてきている印象でした。食糧支援の輪が広まってきたことを鑑みて更に需要が増加してきていることを実感しました。そのほかにグローバル補助金の申請・実行件数も増加してきていることが印象的でした。今月のロータリーの活動月間の今週のご紹介は、カンボジアのアンコールロータリークラブです。このクラブは2018年当時女性5人で活動しているクラブでした。

青少年奉仕

アンコール RC

カンボジア 王国
シムリアプ州



また、雨期に大雨で決壊した道路の修復まで様々な支援活動をしています。われわれせせらぎ三島RCもカンボジア支援を行う事前調査として、アンコールRCのアン会長と面談し、地域で必要としている支援や方法、物資の調達方法等打ち合わせを行い、現在の水と衛生事業の継続に至っています。



つづきまして、カンボジア奉仕活動でいつもお世話になっております国際NGO代表の内田隆太さんの団体が通学路の整備活動を行った事例です。我々せせらぎ三島RCが水と衛生事業でかかわったリエンポン村から5Kmlほど離れたチュラップ村近郊には80~100名ほどの子どもたちがいますがその村には小学校がありません!何とか子供たちに教育をさせてあげたいというその地区(5つの村)の村長から相談が発端で今回の奉仕事業となりました。熱意溢れる関係者からの寄付(6,000\$)で自転車通学路が完成いたしました。

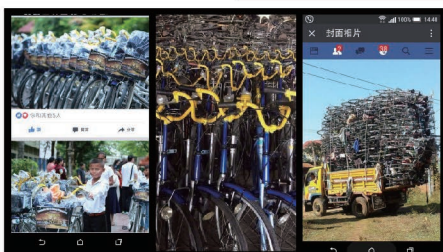
子供たちへの
衣類等の提供



学校への中古
パソコンの提供



自転車や
食料の提供



幹事報告

幹事 原兄多君

来週例会後に理事役員会を開催します。
議案のある委員会は準備をお願いします。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	31/42	73.81%	35/42	83.33%
今回	32/42	76.19%	会員総数	43名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

伊丹君、遠藤君、大村君、岡君、加藤(貴)君、加藤(正)君、
鈴木君、服部君、矢岸君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 片野君)



スマイルボックス

高橋大輔君:同好会のコンペ、初めて優勝しました。スマイルします。

高橋麻子君:人の名前をしっかり覚えられようがんばります。

入江俊介君:名前を覚えられない同期がいました。私も(しゅんすけ)ではなく、(としゆき)なのでお見知りおきお願いします。

大川泰君:皆様こんにちは。いよいよ今週日曜日は日本で一番大きいレース「日本ダービー」です。競馬界の祭典です。皆様宜しくお願い致します。幸運を願ってスマイルします。

野村諒子君:アジサイがきれいな季節になりました。仲間と萩にある渡邊整形外科前の花壇の花を管理しています。前を通ったら花壇の花を見てください。

原兄多君:今年度も残り1ヶ月です。最後まで頑張って、来年は少しのんびりしたいです。

クラブ協議会

クラブ戦略委員長 米山晴敏君

クラブの現状把握のアンケートに、真摯で真面目な意見を頂き、ありがとうございました。多種多様な意見や考え方があるな、と感じました。多様性ですからどの意見も非常に大切です。結果を見て感じたことは、入会歴の浅い人に知っておいて貰いたい事がありました。それは、定款です。会社や社団法人には定款があります。もちろんせせらぎ三島ロータリークラブにも定款があります。定款は:組織・運営に関する基本的ルールを定めたものです。この定款の絶対的記載事項は目的と商号です。せせらぎ三島ロータリークラブは定款に基づいてクラブ運営をする目的を持って36年前に国際ロータリー加盟認証を受けました。目的はあくまで目的ですが、これを無視する事は出来ません。せせらぎ三島ロータリークラブの定款がどんな内容かを理解して頂きたいと思います。

せせらぎ三島ロータリークラブの定款

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、次の通りである。

(a)『ロータリーの目的』の達成を目指すこと。

※この目的とは、「奉仕の理念を实践し、社会に貢献すること」です。

(b)五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること。

※五大奉仕プロジェクトとは

1・クラブ奉仕:親睦活動とクラブの機能を充実させることを主眼とします。

2・職業奉仕:ロータリアンが自らの職業を通じて人びとに奉仕し、高い道德水準を奨励します。

3・社会奉仕プロジェクト:指導力要請活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加をすること。

世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

4・国際奉仕プロジェクト:世界中の人びとに奉仕することを目的としています。

5・ロータリー財団:ロータリーの奉仕活動を支援するために設立された団体です。ロータリー財団は、グローバルグラント、地域グラント、ポリオプラスなどのプログラムを通じて、世界中の人びとに奉仕をします。

(c)会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること。

※会員が増えればより多くの地域活動がロータリーとして出来ます。仕事も地域での信頼も得られる。

最終的には有意義な人生を送ることが出来る。

(会員増強と維持については後ほどクラブ活性と共通問題点として話します)

(d)ロータリー財団を支援すること。

※我々は会費の中から年間1人100ドルの支援を財団にしています。財団は寄付だけだと思いがちですが、違います。

当クラブは年間26万から30万の地区補助金を受けてカンボジアの奉仕事業をしています。支払った半分は戻って来ています。未発表ですが当クラブのカンボジア事業は次年度はグローバル補助金15000ドルの対象になっていると聞いています。財団を支援することは当クラブにとって大変有意義な事です。詳しくは仲原会長からお聞きください。

(e)クラブレベルを超えたリーダーを育成すること。

これがせせらぎ三島ロータリークラブの36年前からのクラブの定款であり継続されている共通認識です。是非、覚えて理解しておいてください。

これから委員会は全国の消滅したクラブの原因を確認しその部分を無くし、発展しているクラブの要因を参考にして、これからのせせらぎ三島ロータリークラブの中長期推進計画を作っていきます。もちろんその都度内容については会員のみなさんに説明していきます。

戦略で議題になるほんの一部の「問題のクラブ」と「クラブの問題」における5つの壁について話をします。(別紙)

おめでとう

会員誕生日	5月31日	田村康晃君
入会記念日	5月31日	山口辰哉君
	6月3日	大川泰君
	6月3日	吉村真人君

